

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	28	「チームで作る」介護計画とモニタリングが不十分	職員個々がアセスメントやモニタリングに関わる機会を持ち、意見の反映や介護計画に基づいた実践に結び付けていく。	職員個々がアセスメントやモニタリングに対する高い意識を共有できるよう、日常業務内でのミーティングや定期的なカンファレンスの開催を行っていく。	6ヶ月
2	38	プライバシー侵害に対する配慮の不徹底	羞恥心にも配慮したプライバシー尊重の共通意識を徹底する。	排泄支援等において、職員間の連携の確保や人員配置の見直し等によって、プライバシーを損なわない支援を行っていく。	6ヶ月
3	15	職員を育てる取り組みの更なる充実の必要性	全職員の介護に関する技量の向上を積極的に支援し、サービス提供の平準化を図る。	社内研修の充実化とともに、社外研修への積極的参加を促していく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。